

戦後80年

戦災復興展

入場
無料

令和7年7月5日(土)~13日(日)
9:00~17:00 (最終入場 16:30)

仙台空襲直後に藤崎から東一番丁北を望む (河北新報 戦災写真カラー化プロジェクトより)

企画展

- 東北大学 「東北大学の戦争体験と復興」
- 東北学院大学 「配属将校制度と学校教練 -東北学院の苦悩-
- 仙台・空襲研究会 「民間用として造られた国内最大規模の防空壕」
- 仙台市公文書館 「公文書に見る戦中戦後の仙台市」
- 河北新報社 「風化にあらがう色彩
-河北新報 戦災写真カラー化プロジェクト-



1945年7月10日頃
焼け跡に佇む被災者

2F 記念ホール (定員各270名 先着順)

- 7/5 (土) 10:00 ~ オープニングセレモニー 講演
「民間用として造られた国内最大規模の防空壕」 仙台・空襲研究会 新妻博子氏
- 7/6 (日) 14:00 ~ 平和祈念コンサート
出演：伊東洋平 pf. くどうあかり vn. 小池まどか vc. 山本純
NHK仙台少年少女合唱隊 仙台青陵中等教育学校合唱部 仙台市立台原中学校合唱部 他
- 7/10 (木) 9:30 ~ 平和学習 アドバイザーの講話と伊東洋平氏のミニライブ
- 7/12 (土) 14:00 ~ 朗読「朗読でつづる《鎮魂の譜》Vol.28「戦後」80年 くずれぬ平和を」グループ風
- 7/13 (日) 14:00 ~ きらめく星のコンサート きらめく星のコンサート実行委員会
仙台市内で活動する11の合唱サークルによるコンサート

会場 仙台市戦災復興記念館 仙台市青葉区大町2丁目12-1

※会場には駐車場がございません。
公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄東西線「大町西公園駅」下車 東1番出口から徒歩約6分
市営地下鉄南北線「広瀬通駅」下車 西4番出口から徒歩約10分
市営バス「東北公済病院・戦災復興記念館前」下車 徒歩約5分



お問い合わせ

仙台市青葉区まちづくり推進部 まちづくり推進課 TEL.022-225-7211(内線 6133)
仙台市戦災復興記念館 TEL.022-263-6931 復興展について掲載する仙台市HP



企画展

仙台・空襲研究会

「民間用として造られた国内最大規模の防空壕」

私たちの街の足下に巨大な横穴の防空壕を発見。民間用の壕としては国内最大規模・複雑な構造・丁寧な造り・良好な保存状態など、他に類を見ない遺構です。

崩落等の危険性より場所を公表できませんが、壕内の詳細な写真・動画と共に防空壕を解説。空襲から大勢の住民を救った事実や、生活の場が戦争の歴史を内包しつつ今に繋がっていることを、実感する機会となればと思います。5Fは展示、4Fは資料閲覧などです。



現存する防空壕

5F ロビー&4F 第1会議室

東北大学「東北大学の戦争体験と復興」

東北大学史料館では「東北大生の戦争体験」(2015年)、「学都仙台的戦争と復興-東北大学の記録から」(2024年)等の調査・展示をもとに、新たな資料紹介を加え、大学の戦時と戦後について考えたいと思います。



医学部生の教練風景

東北学院大学

「配属将校制度と学校教練 -東北学院の苦悩-」

東北学院史資料センターでは、1925年の陸軍現役将校学校配属令の公布からちょうど100年となる今年、学校での軍隊教育の実態や配属将校が東北学院に与えた影響を今一度考えたいと思います。貴重な映像資料も展示いたします。



我が散兵戦(宮城ノ原ニ於テ)

地下展示ホール

河北新報社

「風化にあらがう色彩 -河北新報 戦災写真カラー化プロジェクト-」

河北新報は戦後80年の今年、自社で収蔵する戦時中と戦後の白黒写真計10枚を、宮城学院女子大の学生の協力を得てカラー化しました。色彩を得てリアリティーを増した写真を通じ、戦災の記憶を語り継ぎます。(カラー化指導:東京大学大学院 渡邊英徳氏)

4F 第2会議室

仙台市公文書館

「公文書に見る戦中戦後の仙台市」

仙台市公文書館は、市の公文書のうち歴史資料として重要なものを「歴史的公文書」として永久保存しています。本展示では、その中の一部を使い、戦中戦後の仙台市と、そこに暮らした人々の生活についてご紹介します。

◎漫画パネル展「爆弾と紙のランドセルと白いごはん」

漫画家 井上きみどり氏 作

子ども達が「戦争と平和」について知り、考えるためにつくられた、仙台空襲の体験漫画です。第1章をパネル展示しますので、ぜひご覧ください。

4F ギャラリー

◎講演「学校日誌に記録された仙台空襲」

宮城歴史科学研究会 大平聡氏

宮城県内の小学校の日誌を調査し、発見した仙台空襲に関する記事を日誌画像を示しながら紹介いたします。

4F 第4会議室 7/5(土) 14:30

◎映像上映「仙台と空襲」・「西公園・広瀬川沿いの防空壕」

4F 研修室 9:00~16:40

◎「戦災を語り継ぐ人々」パネル展示

2F ギャラリー

◎墨絵「七・一〇之譜」作・渡邊昭昶氏

地下1F 廊下

◎仙台空襲・犠牲者氏名板

地下1F 倉庫

◎ギャラリートーク 7/5(土) 13:00~

企画展示担当者による展示解説を行います。場所は各展示場所になりますが、地下1F、4F、5Fの順に実施します。

常設展

1階 資料展示室

仙台の街の誕生から戦災前までの仙台、戦時中の暮らしや空襲の様子、戦後の仙台の移り変わりについて、実物や模型、写真を交えてわかりやすく解説しています。クイズラリーも実施します(参加者にプレゼント)



1Fロビー

◎紙芝居の上演 百末たき子氏

7/12(土) 10:00~

◎仙台空襲体験の発表 語り部ボランティア

7/6(日) 10:00~
7/12(土) 10:30~
7/13(日) 10:00~

◎アーカイブ映像の上映 (9:00~17:00)

まち歩き (定員:各10名程度・先着順)

街中に残る「戦後80年」を探して

1) 7/8(火) 10:00~12:00 案内人:大学生ボランティア
大学生によるまち歩き(東北大、東北学院大の構内)

2) 7/11(金) 10:00~12:00 案内人:斎藤広通氏(仙台・空襲研究会)
街中に残る「戦後80年」を探して(市内各所)

*事前申込:6月20日(金)午前10時より電話にて受付開始

*連絡先:仙台市戦災復興記念館 022-263-6931

主催/仙台市

協力/東北大学学術資源研究公開センター史料館 東北学院史資料センター 仙台・空襲研究会 (株)プランニングオフィス社りらく編集部
仙台ひとまち交流財団・東北共立グループ(仙台市戦災復興記念館指定管理者)

後援/河北新報社 朝日新聞社仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 産経新聞仙台支局 日本経済新聞社仙台支局 共同通信社仙台支社
時事通信社仙台支社 NHK仙台放送局 tbc東北放送 株式会社仙台放送 ミヤギテレビ khb東日本放送 株式会社エフエム仙台
仙台シティエフエム ラジオ3 fm いずみ 797 エフエムたいはく株式会社